

こうすれば療育年間計画を立てることができるようになります

～ 療育活動を系統的に配置する ～

R4.3.8

障がい児成長支援協会セミナー



田中さとる

サンクスシェア
HP

九州発達障がい
支援協会

パンフレット

サンクスシェア
セミナー資料

人材育成案内

携帯電話

Facebook

LINE

右のQRコードから
左のページの表示を
お願いします。



合同会社サンクスシェア
代表社員・相談支援専門員 田中 さとる



プロフィール

- 1984(昭和59)年 小学校教諭として勤務
1996(平成8)年 国立鳴門教育大学大学院学校教育研究科生徒指導コース入学
(現職教員として専門知識を高める研修の機会を得る)
1999(平成11)年 福岡県教育センター研修主事として現場教職員の研修事業に携わる
2006(平成18)年 社会福祉法人に入職し障害福祉サービス事業に従事
経験業務 特別支援学校放課後支援事業責任者
福岡市委託相談支援コーディネーター(相談支援専門員)
障がい者グループホーム管理者・サービス管理責任者
生活介護(障がい者通所施設)サービス管理責任者
2016(平成28)年 合同会社サンクスシェア創立
2016(平成28)年 相談支援事業所(障がい者)福岡市指定
2017(平成29)年 相談支援事業所(障がい児)福岡市指定
2020(令和 3)年 スペシャルニーズアシストプロジェクト(SNA)始動

【資格】

- ・小中高教諭専修免許
- ・障害福祉サービスサービス管理責任者(全分野) ・児童発達支援管理責任者
- ・相談支援専門員
- ・鳴門教育大学生徒指導学会会員
- ・西日本心理劇学会会員
- ・日本保健教育学会会員
- ・保育士

【実績】

- 2016(平成28)年 強度行動障がい勉強会を毎月主催
2017(平成29)年 福岡福祉向上員会事務局員
2022(令和 4)年 放課後等デイサービス8県23事業所スタッフ育成コンサルティング

- ◆ 田中さとる
- ◆ 56歳
- ◆ 4人家族
- ◆ 北九州市生まれ
- ◆ パイナップル好き
- ◆ 納豆きらい
- ◆ 早起き得意
- ◆ 好きなところ
「ストレスほぼなし」
- ◆ 好きなフレーズ
「やれない理由を探さず、どうしたらやれるかを考える！」
「Life is choosing
人生は選択の連続だ」







良い行い
友達と仲良くする
人の話しを聞く
約束を守る
下級生のお世話をする
物を大切に
片付けをする
部屋の中は片く

悪い行い
人をたたいたり暴力をふるう
部屋の中を歩く
悪口を言う
下級生のお世話をしない
人の話を聞かない
約束を守らない
仲間はずれにする
スタッフさんにも
人の話を聞かない
大声で話をする
物を壊す
行儀が悪い様子の
下級生を助ける

ポイント ①

療育活動内容を企画する



活動を企画するポイント

- ① **目的**：どんな成長（思考・感情・行動）を目指すか？
- ② **内容**：
 - ・子どもの興味関心をそそるか？
 - ・実現可能か？
 - ・実行時のリスク管理が想定範囲内か？
- ③ **方法**：
 - ・実施可能な方法か？（必要な支援者人数の確保）
 - ・保護者への説明が十分できる方法か？
 - ・実施の評価を事前に準備できる方法か？
- ④ **評価**：
 - ・できたか、できなかったか、の判定が可能か？
（行事の目的を達成できたか評価できるか？）

目的・内容・方法

活動の目的(ねらい)はなに？



(1) ガイドラインの趣旨

(2) 放課後等デイサービスの基本的役割

○ 子どもの最善の利益の保障

「生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他の便宜を供与すること」（児童福祉法）学校や家庭とは異なる時間、空間、人、体験等を通じた発達支援→最善の利益の保障と健全な育成

○ 共生社会の実現に向けた後方支援

インクルージョン 集団の中での育ちの保障 一般的な子育て支援策を、専門的な知識・経験に基づく後方支援 地域の障がい児支援の専門機関としてふさわしい事業展開

○ 保護者支援

①子育ての悩み等に対する相談を行うこと ②家庭内での養育等についてペアレント・トレーニング等活用しながら子どもの育ちを支える力をつけられるよう支援すること ③保護者の時間を保障するために、ケアを一時的に代行する支援を行うこと

(3) 放課後等デイサービスの提供に当たっての基本的姿勢と基本活動

① 基本的姿勢

発達過程や特性、適応行動の状況を理解した上で、コミュニケーション面で特に配慮が必要な課題等も理解し、一人ひとりの状態に即した個別支援計画に沿って発達支援を行う。
「他者との信頼関係の形成の体験」「人と関わることへの関心」「コミュニケーションをとることの楽しさ」「葛藤を調整する力」「主張する力」「折り合いをつける力」基本活動には、自己選択や自己決定を促し、それを支援するプロセスを組み込むこと。「保護者・関係機関との連携」

② 基本活動

ア 自立支援と日常生活の充実のための活動

基本的日常生活動作や自立生活を支援するための活動「遊びを通じた成功体験」「自己肯定感を育む」

イ 創作活動

表現する喜びを体験できる。日頃から自然に触れる機会を設け、季節の変化に興味をもつ。「豊かな感性」

ウ 地域交流の機会の提供

子どもの社会経験の幅を広げていく。放課後等に行われている多様学習・体験・交流活動等との連携、ボランティアの受け入れ等により積極的に地域との交流を図っていく。

エ 余暇の提供

子どもが望む遊びや自分自身をリラックスさせる練習等の諸活動を自己選択して取り組む経験を積んでいくために、多彩な活動プログラムを用意し、ゆったりとした雰囲気の中で行えるよう工夫する。

(4) 事業所が適切な放課後等デイサービスを提供するために必要な組織運営管理

① 適切な支援の提供と支援の質の向上

- 運営方針、計画、タイムスケジュール、活動プログラムについて、PDCAサイクルにより不断に支援の質の向上を図る。
- 支援に関わる人材の知識・技術を高める研修の機会確保 + 習得意欲喚起
- 保護者、学校をはじめ、さまざまな関係機関との連携、情報共有→放課後等デイサービスに期待される役割の認識

② 説明責任の履行と透明性の高い事業運営

- 保護者の満足感、安心感を高めるため支援の内容を保護者とともに考える。丁寧な説明。寄り添うための積極的なコミュニケーション。
- 事業所が、地域社会からの信頼を得るため、事業に関する情報発信を積極的に行い地域に開かれた事業運営を心がける。

③ 様々なリスクへの備えと法令遵守

- 健康状態の急変、非常災害、犯罪、感染症に対する訓練やマニュアルの策定
- 虐待の未然防止や個人情報の保護、関係法規の遵守。「子どもの権利擁護」

なにをねらって療育活動をする？

児童発達支援ガイドライン（厚生労働省）

健康・生活	健康状態の把握 健康の増進 リハビリテーションの実施 基本的な生活スキルの獲得 構造化等により生活環境を整える
運動・感覚	姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 身体の移動能力の向上 保有する感覚の活用 感覚の補助及び代行手段の活用 感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）への対応
認知・行動	感覚や認知の活用 知覚から行動への認知過程の発達 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成 数量、大小、色等の習得 認知の偏りへの対応 行動障害への予防及び対応
言語・コミュニケーション	言語の形成と活用 受容言語と表出言語の支援 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 指さし、身振り、サイン等の活用 読み書き能力の向上のための支援 コミュニケーション機器の活用 手話、点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用
人間関係・社会性	アタッチメント（愛着行動）の形成 模倣行動の支援 感覚運動遊びから象徴遊びへの支援 一人遊びから共同遊びへの支援 自己の理解とコントロールのための支援 集団への参加への支援

療育活動のねらい

事業所として

ねらい

時期

4月

3月

～ [] のテーマ・年間行事～

4月～6月 7月～9月

～出会い 自分を知る～ ～友達を知る～

- ・個別相談会
- ・講演会
- ・工場見学
- ・ながしそうめん
- ・保護者様と一緒にBBQ

10月～12月 1月～3月

～関係を築く～ ～新しい出会いに向けて！～

- ・ハロウィン
- ・社会見学
- ・クリスマス会
- ・もちつき大会
- ・講演会
- ・保護者会
- ・個別相談会

～週間行事～

施設名	月曜日	火曜日	水曜日
-----	-----	-----	-----

2020年 3月 活動予定表

日	活動内容	持ち物	弁当	支援目的	S-M
1日					
2月	感覚統合 指先エクササイズ		●	指先の運動	74
3火	買い物活動 駄菓子屋ひかり		○	買い物遊び	40
4水	感覚統合 ひかり/すてっぶ:目隠しチャレンジ ねくすと:リミック		●	—	
5木	SST じゃんけんゲーム		●	いろいろな遊び方	63
6金	工作 作って遊ぼう			道具の貸し借りができる	47
7土	SST 運動 ポールでレクリエーション ハドル・スポーツクラブ		○	ルールを守って遊ぶ	31
8日					
9月	SST クイズに挑戦		●	意見を伝えることができる	63
10火	SST ゲームdeおやつ		○	順番を守る	31
11水	感覚統合 ひかり:リミック / ねくすと:体操 すてっぶ:体力測定		●	—	
12木	工作 お部屋を飾ろう		●	道具を正しく使える	41
13金	感覚統合 サイレントゲーム			静かにできる・注視する	20
14土	感覚統合 運動 リズムゲーム ハドル・スポーツクラブ		○	合図に合わせて遊ぶ	61
15日					
16月	工作 4月のカレンダーを作ろう		●	はさみの使い方	48
17火	買い物活動 駄菓子屋ひかり		○	買い物遊び	40
18水	感覚統合 ひかり:体操 / ねくすと:リミック すてっぶ:アイロンビーズ		●	—	
19木	SST チームで遊ぶ		●	協力して楽しむ	78
20金					
21土	感覚統合 運動 音楽遊び ハドル・スポーツクラブ		○	集団遊び	83
22日					
23月	感覚統合 バランスゲーム		●	からだの使い方	41
24火	工作 花飾りを作ろう		○	いろいろなどを考える	39
25水	訓練 避難訓練		● ○	静かに話が聞ける	37
26木	外出活動 体育館で遊ぼう	体育館シューズ	● ○	順番を守る	30
27金	買い物活動 ドーナツを買いに行こう	お財布	×	買い物の計画を立てる	94
28土	外出活動 ひかり:おつかいミッション ねくすと:地域交流会		○	—	
29日					
30月	クッキング おやつクッキング	クッキングセット	● ○	簡単な調理ができる	101
31火	イベント お楽しみ会		○ ○	約束を守って楽しむ	71

クッキングセット エプロン・三角布・マスク・ハンドタオル	お財布 お財布にお金を入れてくる	ハドル・スポーツクラブ 運動しやすい服装・タオル ・多めのお茶(水)
---------------------------------	---------------------	--

※ 弁当: ○ 注文または持参
× クッキングのため不要
※ 都合により予定変更する場合があります。
・算数教室及び脳機能バランスの申込はHUG上の備考欄にてお願いします。



療育活動のねらい

事業所として

2020年		年間行事			
	四半期目標	創作活動	心理面談裏プロ・イベント	誕生日	
4月	自己課題 自己を見つける。自身の ことと向き合う。	●お守りづくり	○心理劇 役を演じるということに なれる	[]	
5月		●スクイーズづくり ～握って安心、フワフワス クイーズ～			
6月		●立体アートづくり ～自分の世界を箱に表現～			
7月	自己:集団 集団の中に存在する意 識しながら、自身の役 割的意識を芽生えさせ る。	●夏祭り創作	◆ 夏祭り		
8月					
9月		●創作物語りレー ～物語をつなぐ～			
10月	集団に対する意志 的な行動の芽生え 集団の中に対する自己 ポジションの確立	●陶芸器づくり	◆ハロウィンイベント		
11月		●草木染め体験			
12月		●身だしなみミラーづくり ～お気に入りの鏡で身だしなみ を整える～	◆クリスマスイベント ～1年の集大成をみせる～		
1月	自己の統合 「〇〇が出来た」「△ △は出来なかった」な どの両面的な感情の受 容。自己の成長を振り返る。	●初筆書き体験 ～私・僕の1年はどうする?～			
2月		●革細工キーホルダー ～誰に贈る?～	◆節分イベント		
3月		●香り袋づくり ～かいで落ち着く～	◆ 卒業式		

2020年		年間行事			
	四半期目標	創作活動	作業学習・イベント	誕生日	
4月	<慣れる時期> ・生活リズムを整える ・不安を軽減	□ソルトペインティング (江口) (情緒の安定)	□サーキット □体幹トレーニング	[]	
5月		□ボトルドーム(山田) (不安癒す)	□サーキット □体幹トレーニング		
6月		□クレイアートクッキーマ グネット(江口) (創造性・巧緻性)	□サーキット □体幹トレーニング		
7月	<体づくり> ・粗大運動で自己の 体の意識作りと、コ ントロールを回る		□サーキット □体幹トレーニング ■音楽療法(リトミック)		
8月			□サーキット □体幹トレーニング ■ボールペン 袋詰め 封筒作り(作業学 習)		
9月		□叶①創作活動への挿絵書 き(江口) ストレス軽減、発信	□サーキット □体幹トレーニング (■音楽療法(リトミック))		
10月	<整える時期> ・実習等が始まり リズムが乱れる予 想、安定できるグッ ズや行事等を通して 変わらない安心を得 る	□空き缶ペイント(松尾) (感覚課題・育成によるリ ズム作り)	□サーキット □体幹トレーニング		
11月		□アドベントカレンダー作 り(安田) (見通しの安 心)	□サーキット □体幹トレーニング		
12月		□門松作り(江口) (1年の締めくくりの意 識を持つことでリズムを作 る)	□サーキット □体幹トレーニング		
1月	<来年度へ向けての 意識作り> ・心構え ・自己成長の振りか えり		□サーキット □体幹トレーニング ■ボールペン 袋詰め 封筒作り (作業学習)		
2月		□つるしびな(安田) (季節の意識)	□サーキット □体幹トレーニング ■節分イベント「豆まき」(山 田)		
3月		□アルバム作り(坂口) (自分の成長を確認する)	□サーキット □体幹トレーニング □お別れ会 3月29日		

目的・**内容**・方法

活動の内容はなに？



(1) ガイドラインの趣旨

(2) 放課後等デイサービスの基本的役割

○ 子どもの最善の利益の保障

「生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他の便宜を供与すること」（児童福祉法）学校や家庭とは異なる時間、空間、人、体験等を通じた発達支援→最善の利益の保障と健全な育成

○ 共生社会の実現に向けた後方支援

インクルージョン 集団の中での育ちの保障 一般的な子育て支援策を、専門的な知識・経験に基づく後方支援 地域の障がい児支援の専門機関としてふさわしい事業展開

○ 保護者支援

①子育ての悩み等に対する相談を行うこと ②家庭内での養育等についてペアレント・トレーニング等活用しながら子どもの育ちを支える力をつけられるよう支援すること ③保護者の時間を保障するために、ケアを一時的に代行する支援を行うこと

(3) 放課後等デイサービスの提供に当たっての基本的姿勢と基本活動

① 基本的姿勢

発達過程や特性、適応行動の状況を理解した上で、コミュニケーション面で特に配慮が必要な課題等も理解し、一人ひとりの状態に即した個別支援計画に沿って発達支援を行う。
「他者との信頼関係の形成の体験」「人と関わることへの関心」「コミュニケーションをとることの楽しさ」「葛藤を調整する力」「主張する力」「折り合いをつける力」基本活動には、自己選択や自己決定を促し、それを支援するプロセスを組み込むこと。「保護者・関係機関との連携」

② 基本活動

ア 自立支援と日常生活の充実のための活動

基本的日常生活動作や自立生活を支援するための活動「遊びを通じた成功体験」「自己肯定感を育む」

イ 創作活動

表現する喜びを体験できる。日頃から自然に触れる機会を設け、季節の変化に興味をもつ。「豊かな感性」

ウ 地域交流の機会の提供

子どもの社会経験の幅を広げていく。放課後等に行われている多様学習・体験・交流活動等との連携、ボランティアの受け入れ等により積極的に地域との交流を図っていく。

エ 余暇の提供

子どもが望む遊びや自分自身をリラックスさせる練習等の諸活動を自己選択して取り組む経験を積んでいくために、多彩な活動プログラムを用意し、ゆったりとした雰囲気の中で行えるよう工夫する。

(4) 事業所が適切な放課後等デイサービスを提供するために必要な組織運営管理

① 適切な支援の提供と支援の質の向上

- 運営方針、計画、タイムスケジュール、活動プログラムについて、PDCAサイクルにより不断に支援の質の向上を図る。
- 支援に関わる人材の知識・技術を高める研修の機会確保 + 習得意欲喚起
- 保護者、学校をはじめ、さまざまな関係機関との連携、情報共有→放課後等デイサービスに期待される役割の認識

② 説明責任の履行と透明性の高い事業運営

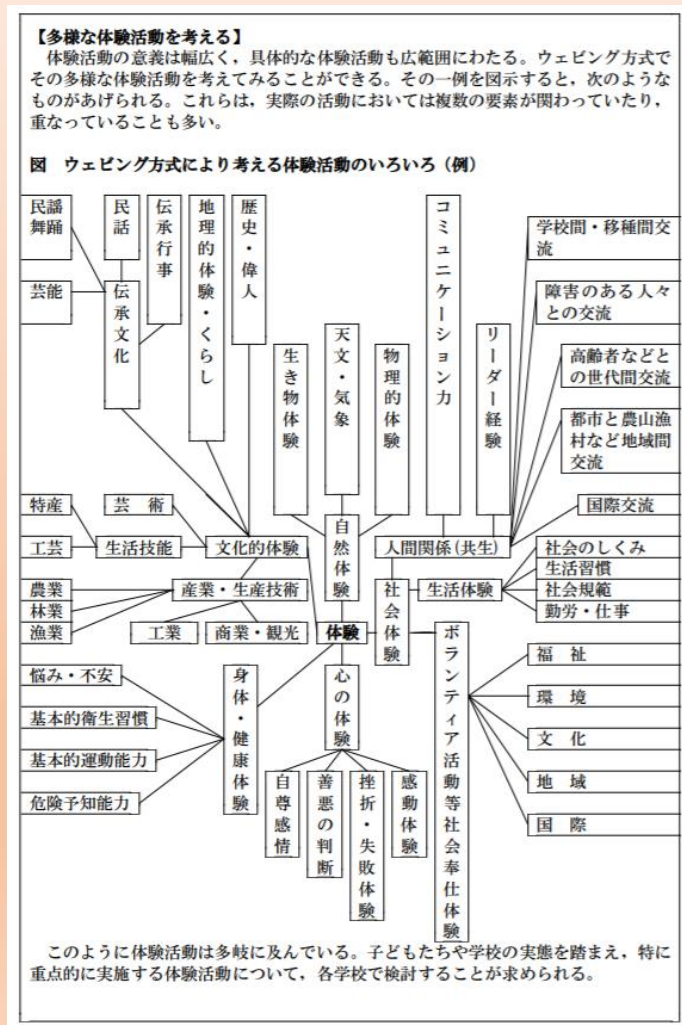
- 保護者の満足感、安心感を高めるため支援の内容を保護者とともに考える。丁寧な説明。寄り添うための積極的なコミュニケーション。
- 事業所が、地域社会からの信頼を得るため、事業に関する情報発信を積極的に行い地域に開かれた事業運営を心がける。

③ 様々なリスクへの備えと法令遵守

- 健康状態の急変、非常災害、犯罪、感染症に対する訓練やマニュアルの策定
- 虐待の未然防止や個人情報の保護、関係法規の遵守。「子どもの権利擁護」

【そもそも「活動」とは？】

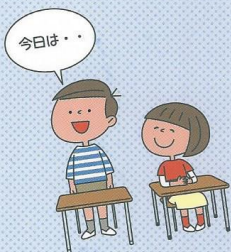
【 2 体験活動の内容を決める】



- ① ボランティア活動など
社会奉仕に関わる体験活動
- ② 自然に関わる体験活動
- ③ 勤労生産に関わる体験活動
- ④ 職場や就業に関わる体験活動
- ⑤ 文化や芸術に関わる体験活動
- ⑥ 交流に関わる体験活動
- ⑦ その他の体験活動

障害のある子を支える 放課後等デイサービス 実践事例集

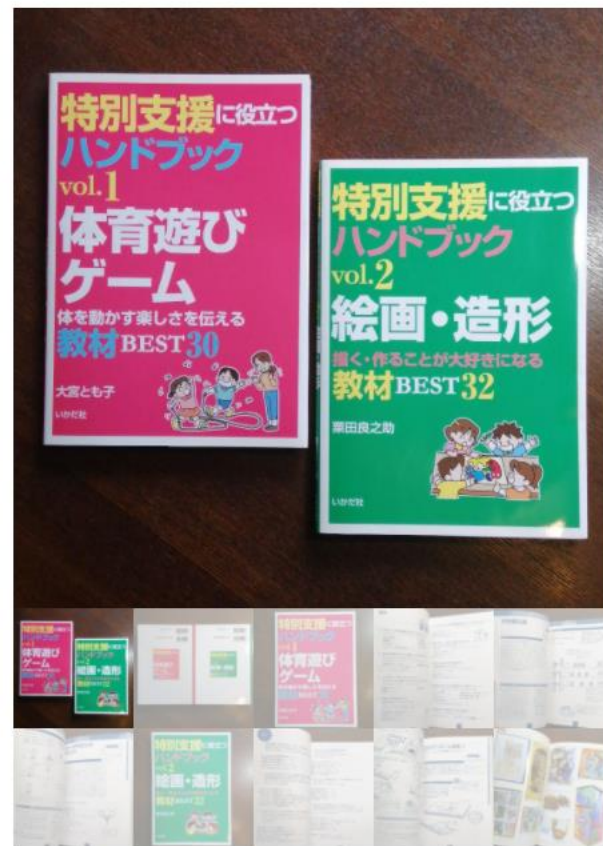
一般社団法人全国児童発達支援協議会 ● 編集



中央法規

【2冊セット】特別支援に役立つハンドブック vol.1 & vol.2

『【2冊セット】特別支援に役立つハンドブック vol.1 & vol.2』は、224回の取引実績を持つ赤ちゃんさんから出品されました。人文/社会/本・音楽・ゲームの商品で、未定から1~2日で発送されます。



出品者	赤ちゃん ☹️ 223 ☹️ 1
カテゴリ	本・音楽・ゲーム >本 >人文/社会
ブランド	
商品の状態	目立った傷や汚れなし
配送料の負担	送料込み(出品者負担)
配送の方法	らくらくメルカリ便
配送元地域	未定
発送日の目安	1~2日で発送



特別支援学校教育要領・学習指導要領解説

自立活動編

(幼稚部・小学部・中学部)

平成 30 年 3 月

 文部科学省

3

学級担任のアイデア・ヒント集

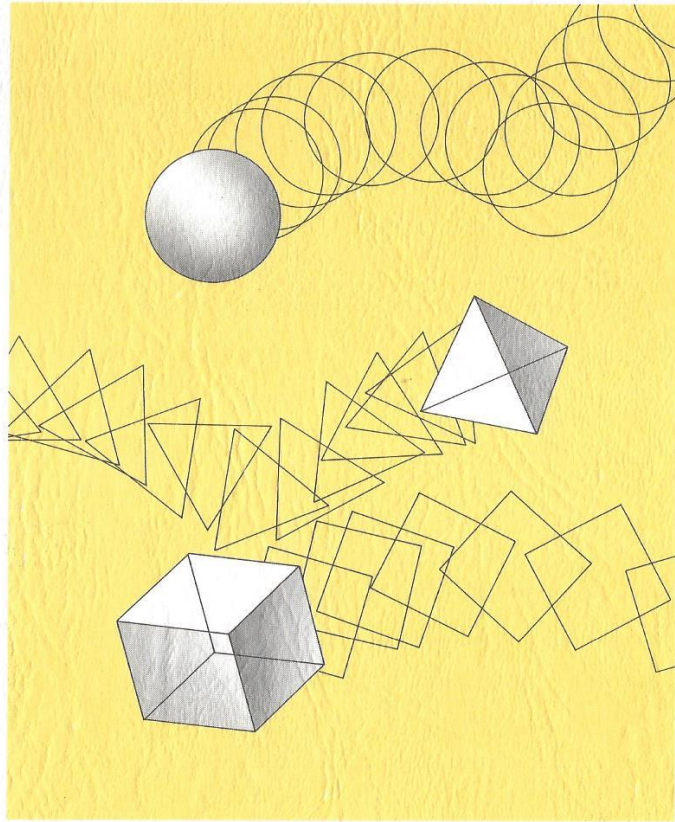
子どもの豊かな活動・体験を活かす 生活科のアイデア・ヒント

中嶋公喜/編著



明治図書

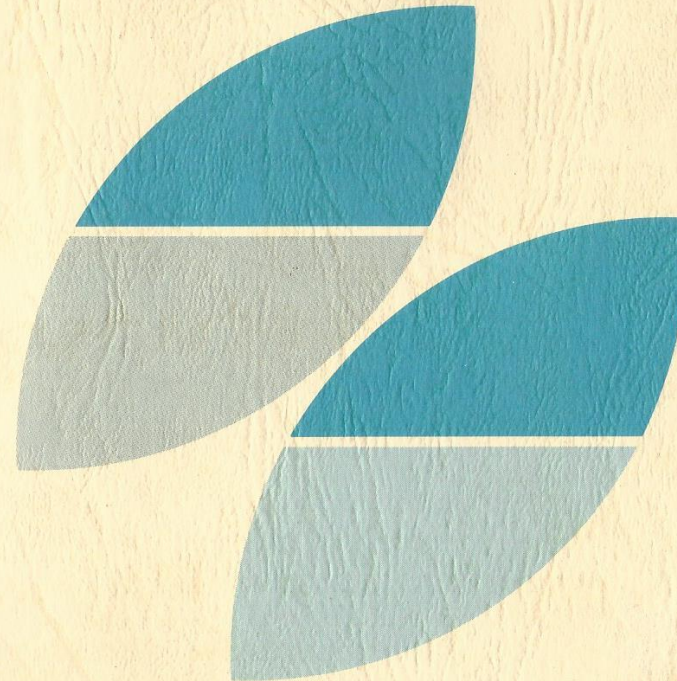
遊びの指導の手引



平成 5 年
文 部 省

日常生活の指導の手引

(改訂版)



平成 6 年
文 部 省

目的・内容・方法

どのように展開すれば？



【活動企画書をつくろう！】

【 4 活動計画を立てる】

活動と指導をコラボする絶好の機会！

事前

- ・ 活動当日を迎えるまでの準備（制作や下調べなど）
- ・ できるようになっておいてほしいことのトレーニング
- ・ 場所の確保や準備物の借用、購入予算などの事前準備

事中

- ・ 当日の活動の主な流れ
- ・ 役割分担
- ・ 準備するもの

事後

- ・ 活動後の振り返りをする場の設定
- ・ 活動の成果を発表する場の設定
- ・ 次の活動につながる、発展する方向性をさぐる

【活動企画書をつくらう！】

【 5 支援の具体的留意点を考える】

Pont 1 起こり得ることを想定しておき、

ことが起きたとき、即座に対応する

Pont 2 子どもたちの自主的な行いを妨げない

Pont 3 準備してきたこと、練習してきたことが

成功するようお膳立てをしておく

Pont 4 スタッフの役割分担を明確にしておく

【活動企画書をつくらう！】

【 6 下見及びスタッフ予備体験（シュミレーション）をする】

- 留意点 1 利用場所の関係者に面会し、
目的・内容・方法について説明し理解を得る
- 留意点 2 利用場所のきまり・ルールを確認する
- 留意点 3 危険箇所、安全配慮必要箇所のチェックをする
- 留意点 3 トイレ、食事、緊急時のポイントの確認
- 留意点 4 何を体験させて何を体験させないかを定める
- 留意点 5 移動手段や見学・体験にかかる時間・費用の把握

【活動企画書をつくろう！】

【 7 活動計画を練り直す】

- ・ 事前下見や事前体験で得られた情報を加味して
計画を見直す

【 ※ 上司に企画提案する】

- ◎ 目的を明確にして説明する
- ◎ 安全面、緊急時の対策に注力することを説明する
- 小出しに情報を発信し、了承を得る根回しをしておく
- どの段階でアプローチするのか戦略的に

【活動企画書をつくろう！】

活動企画書づくりのポイント

- なぜ、その企画（＝療育活動）をするのですか？
 - 目的の明確化
 - ・子どもたちの実態
 - ・目指す姿
- どんな活動を計画するのですか？
 - 活動のもつ意味
 - ・体験的活動
 - ・ソーシャルスキルトレーニング
- 活動をどのように展開するのですか？
 - 子どもたちの動機付け
 - ・内発的動機付け
 - ・外発的動機付け
 - ・社会的動機付け
- どのように計画・準備するのですか？
 - 実施までの段取り等
 - ・企画の承認（いつまで？）
 - ・借用や購入予算、制作等の計画
 - 過去の資料の参考
 - ・活動後の資料整理の工夫と徹底
- どのように支援するのですか？
 - 一人ひとりの子どものアセスメントと個別支援計画から
- 6 シミュレーションをやってみましょう！

活動計画書

【活動名】

【ねらい】

【準備物】借用・購入、予算等

【活動の展開】

	活動及び指導の内容・時間配分等	支援の留意点
事前		
事中		
事後		

【活動企画書をつくらう！】

構成的グループ・エンカウンター 活動例（計画案）

資料編②

(1) 療育活動名 フルーツバスケット

(2) ねらい

- ① 遊びのルールを理解し、集団遊びであるフルーツバスケットを楽しむことができる
- ② 「おに」へのインタビューを通して、他児の話に注目することができる

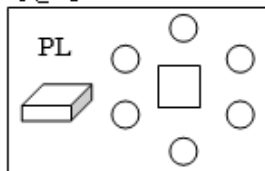
(3) 準備（もの・場）

梨・林檎・柿各1個 + 一口サイズ爪楊枝付き（人数分）

果物首かけ絵カード（3種類×5枚くらい）

果物場絵カード（3種類+フルーツ盛合×5枚くらい）

椅子（人数分） 爪楊枝ごみ入れ



(4) 活動の流れ

時間	活動	活動上の留意点	支援上の留意点
	1 場所を自由に選び、椅子に座って待つ		
	2 秋の果物を見て遊びへの興味をもつ	・果物を見せながら、声かけする 「今日はこれを使って遊びます。遊びたい人！」	・指示への注目ができるように声掛けする ・説明に注目するように声掛けする ※場合によってはモデリングに参加させる
	3 チーム決めをする	・一人ひとり順番に「好きな」果物を選ばせ、絵カードを首にかける	
	4 ルール説明を聞く	・モデリングをしながら説明する 【ルール】 ① PLから引いたカードを見せながら果物の名前を言う ② 移動する際、雑巾を一旦踏む ③ 座ることができたらカードにシールを貼ってもらう ④ 「おに」はPL、もしくは他児から質問やインタビューを受ける ・一度練習をしてみる	・ルールの理解が難しい子に、スタッフが直接支援する ※この際、教えるのではなく考えさせることを原則とし、不十分な部分

5 ゲームをする

- ・「おに」がカードを引く＆言う→すわる→シール→「おに」インタビュー→「おに」がカードを…のサイクルについて、子どもたちの楽しみ具合、ルールの理解具合をみながら繰り返す
※飽きているようだったら「なんでもバスケット」（〇〇の人！）へバージョンアップする

- ・のみフォローする
・話に注目しているかを観察し、直接指導する
※場合によってはインタビュアーにさせる

6 ゲームを振り返る

- ・獲得したシールを数え、勝敗を確認する
- ・多い子から順番に、インタビューして感想を得ながら果物を食べる
【感想インタビュー】
Q：楽しかったか？
Q：どうして楽しかったのか？
・まとめとして、「おに」になった他児が話していたインタビュー内容をクイズ形式で出題し、よくできていた子を賞賛する

- ・数確認が難しそうな子には直接支援する（間違いないように）
- ・まとめとして「ルールを守ると楽しい」を感じ取らせたい

【活動企画書をつくらう！】

体験活動の「それダメ×」「それマル○」

「それダメ×」 活動のみのやりっぱなし！

「それマル○」

【箱入り娘お嬢型】

失敗体験をしないよう、
体験が成功するよう
事前のお膳立てを徹底する

【野生児リベンジ型】

まずはどっぷり体験したあと、
リベンジの機会を設定し、
最後には体験が成功するよう
しっかり導いていく

【活動企画書をつくろう！】

「本格工作にチャレンジしよう」

【室内体験型】

事前

- 100円均一の工作セットで貯金箱を作る
- 途中であきらめずに最後まで作り上げる
- 自分が作った作品を大切に扱う

事中

- 前年度の優秀作品と賞について説明を聞く
- どんなものをどんな材料で作るか計画を立てる
- 必要な材料を買い物に行く
- マイ貯金箱を制作する

事後

- みんなが作った作品の鑑賞会をする
(相互投票して事業所内表彰をする)
(互いのいいところをほめ合おう)

【活動企画書をつくらう！】

「火起こししてカレーを作ろう」

【野外体験型】

事前

- ・ 火の起こし方を練習する
- ・ 危険認識を学習する
- ・ 一定時間、しっかり説明を聞く練習をする

事中

- ・ カレーの作り方を調べる
- ・ 必要な材料を買い物に行く
- ・ 火起こし体験を経験する
- ・ みんなと協力してカレーを作る

事後

- ・ 指導してくれたおじさんにお礼の手紙を書く
- ・ おうちの人と一緒にカレー作りをする

【活動企画書をつくらう！】

「鳥獣センターへ行こう」

【目的地見学型】

事前

- 集合の仕方を練習する
- 公共の施設におけるマナーを学習する
- 小グループで行動するためのルールをつくる

事中

- 鳥獣センターにいる動物探しオリエンテーリング
- 好きな乗り物を選んで乗る

事後

- 撮影してきた写真をスライドで振り返る
- 好きな動物の絵を描く
- 事業所壁面飾りとして掲示

【活動企画書をつくろう！】

「地域の祭りに参加しよう」

【地域交流型】

事前

- ・ 町の資料館を見学し、地域の歴史を学習する
- ・ 一定時間、しっかり説明を聞く練習をする
- ・ 地域の祭りの神輿担ぎの様子をVTRで視聴する

事中

- ・ 町の歴史や地域の祭りについて、話を聞く
- ・ プレ神輿担ぎに参加する
- ・ 祭りの衣装を着て神輿担ぎ本番に参加する

事後

- ・ 家族と一緒に町の夜祭に参加する
- ・ （以後継続的に）地域の清掃活動にボランティア参加する

ポイント ②

療育活動内容を並べる



療育活動の系統化

活動のねらい

- 発達的特質
- 個人的特質

活動の形態

- 集団活動
- 個別活動
 - ・ 身辺自立スキル
 - ・ ソーシャルスキル

系統の期間

- 年齢（発達）
- 学校種別
- 年・月・週

その他

- 将来の進路

<p>健康・生活</p>	<p>健康状態の把握 健康の増進 リハビリテーションの実施 基本的な生活スキルの獲得 構造化等により生活環境を整える</p>
<p>運動・感覚</p>	<p>姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 身体の移動能力の向上 保有する感覚の活用 感覚の補助及び代行手段の活用 感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）への対応</p>
<p>認知・行動</p>	<p>感覚や認知の活用 知覚から行動への認知過程の発達 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成 数量、大小、色等の習得 認知の偏りへの対応 行動障害への予防及び対応</p>
<p>言語・コミュニケーション</p>	<p>言語の形成と活用 受容言語と表出言語の支援 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 指さし、身振り、サイン等の活用 読み書き能力の向上のための支援 コミュニケーション機器の活用 手話、点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用</p>
<p>人間関係・社会性</p>	<p>アタッチメント（愛着行動）の形成 模倣行動の支援 感覚運動遊びから象徴遊びへの支援 一人遊びから共同遊びへの支援 自己の理解とコントロールのための支援 集団への参加への支援</p>

ねらいの整理

事業所として

ねらい

時期

4月

3月

～ [] のテーマ・年間行事～

4月～6月
～出会い 自分を知る～

- ・個別相談会
- ・講演会

7月～9月
～友達を知る～

- ・工場見学
- ・ながしそうめん
- ・保護者様と一緒にBBQ

10月～12月
～関係を築く～

- ・ハロウィン
- ・社会見学
- ・クリスマス会
- ・もちつき大会

1月～3月
～新しい出会いに向けて!～

- ・講演会
- ・保護者会
- ・個別相談会

～ 週間行事 ～

施設名	月曜日	火曜日	水曜日

2020年 3月 活動予定表

日	活動内容	持ち物	算/脳/弁当	支援目的	S-M
1 日					
2 月	感覚統合 指先エクササイズ		●	指先の運動	74
3 火	買い物活動 駄菓子屋ひかり		○	買い物遊び	40
4 水	感覚統合 ひかり/すてっぶ:目隠チャレンジ ねくすと:リミック		●	—	
5 木	SST じゃんけんゲーム		●	いろいろな遊び方	63
6 金	工作 作って遊ぼう			道具の貸し借りができる	47
7 土	SST 運動 ポールでレクリエーション ハドル・スポーツクラブ		○	ルールを守って遊ぶ	31
8 日					
9 月	SST クイズに挑戦		●	意見を伝えることができる	63
10 火	SST ゲームdeおやつ		○	順番を守る	31
11 水	感覚統合 ひかり:リミック / ねくすと:体操 すてっぶ:体力測定		●	—	
12 木	工作 お部屋を飾ろう		●	道具を正しく使える	41
13 金	感覚統合 サイレントゲーム			静かにできる・注視する	20
14 土	感覚統合 運動 リズムゲーム ハドル・スポーツクラブ		○	合図に合わせて遊ぶ	61
15 日					
16 月	工作 4月のカレンダーを作ろう		●	はさみの使い方	48
17 火	買い物活動 駄菓子屋ひかり		○	買い物遊び	40
18 水	感覚統合 ひかり:体操 / ねくすと:リミック すてっぶ:アイロンビーズ		●	—	
19 木	SST チームで遊ぶ		●	協力して楽しむ	78
20 金					
21 土	感覚統合 運動 音楽遊び ハドル・スポーツクラブ		○	集団遊び	83
22 日					
23 月	感覚統合 バランスゲーム		●	からだの使い方	41
24 火	工作 花飾りを作ろう		○	いろいろなどを考える	39
25 水	訓練 避難訓練		● ○	静かに話が聞ける	37
26 木	外出活動 体育館で遊ぼう	体育館シューズ	● ○	順番を守る	30
27 金	買い物活動 ドーナツを買いに行こう	お財布	×	買い物の計画を立てる	94
28 土	外出活動 ひかり:おつかいミッション ねくすと:地域交流会		○	—	
29 日					
30 月	クッキング おやつクッキング	クッキングセット	● ○	簡単な調理ができる	101
31 火	イベント お楽しみ会		○ ○	約束を守って楽しむ	71

クッキングセット エプロン・三角布・マスク・ハンドタオル	お財布 お財布にお金を入れてくる	ハドル・スポーツクラブ 運動しやすい服装・タオル ・多めのお茶(水)
---------------------------------	---------------------	--

※ 弁当: ○ 注文または持参
× クッキングのため不要
※ 都合により予定変更する場合があります。
・算数教室及び脳機能バランスの申込はHUG上の備考欄にてお願いします。



ねらいの整理

事業所として

2020年		年間行事		
	四半期目標	創作活動	心理面談裏プロ・イベント	誕生日
4月	自己課題 自己を見つける。自身の ことと向き合う。	●お守りづくり	○心理劇 役を演じるということに なれる	[]
5月		●スクイーズづくり ～握って安心、フワフワス クイーズ～		
6月		●立体アートづくり ～自分の世界を箱に表現～		
7月	自己:集団 集団の中に存在する意 識しながら、自身の役 割的意識を芽生えさせ る。	●夏祭り創作	◆ 夏祭り	
8月				
9月		●創作物語りレー ～物語をつなぐ～		
10月	集団に対する意志 的な行動の芽生え 集団の中に対する自己 ポジションの確立	●陶芸器づくり	◆ハロウィンイベント	
11月		●草木染め体験		
12月		●身だしなみミラーづくり ～お気に入りの鏡で身だしなみ を整える～	◆クリスマスイベント ～1年の集大成をみせる～	
1月	自己の統合 「〇〇が出来た」「△ △は出来なかった」な どの両面的な感情の受 容。自己の成長を振り返る。	●初筆書き体験 ～私・僕の1年はどうする？～		
2月		●革細工キーホルダー ～誰に贈る？～	◆節分イベント	
3月		●香り袋づくり ～かいで落ち着く～	◆ 卒業式	

2020年		年間行事		
	四半期目標	創作活動	作業学習・イベント	誕生日
4月	<慣れる時期> ・生活リズムを整える ・不安を軽減	□ソルトペインティング (江口) (情緒の安定)	□サーキット □体幹トレーニング	[]
5月		□ボトルドーム(山田) (不安癒す)	□サーキット □体幹トレーニング	
6月		□クレイアートクッキーマ グネット(江口) (創造性・巧緻性)	□サーキット □体幹トレーニング	
7月	<体づくり> ・粗大運動で自己の 体の意識作りと、コ ントロールを回す		□サーキット □体幹トレーニング ■音楽療法(リトミック)	
8月			□サーキット □体幹トレーニング ■ボールペン 袋詰め 封筒作り(作業学 習)	
9月		□叶①創作活動への挿絵書 き(江口) ストレス軽減、発信	□サーキット □体幹トレーニング (■音楽療法(リトミック))	
10月	<整える時期> ・実習等が始まり リズムが乱れる予 想、安定できるグッ ズや行事等を通して 変わらない安心を得 る	□空き缶ペイント(松尾) (感覚課題・育成によるリ ズム作り)	□サーキット □体幹トレーニング	
11月		□アドベントカレンダー作 り(安田) (見通しの安 心)	□サーキット □体幹トレーニング	
12月		□門松作り(江口) (1年の締めくくりの意 識を持つことでリズムを作 る)	□サーキット □体幹トレーニング	
1月			□サーキット □体幹トレーニング ■ボールペン 袋詰め 封筒作り (作業学習)	
2月	<来年度へ向けての 意識作り> ・心構え ・自己成長の振り返り	□つるしびな(安田) (季節の意識)	□サーキット □体幹トレーニング ■節分イベント「豆まき」(山 田)	
3月		□アルバム作り(坂口) (自分の成長を確認する)	□サーキット □体幹トレーニング □お別れ会 3月29日	

療育活動の系統化

年間の構想・月ごとの構想・週ごとの構想

年間

【春】 『自己紹介をしよう』

「自分を知ろう」

【夏】 『夏祭りをしよう』

「友だちを知ろう」

【秋】 『秋を食べよう』

「友だちと協力しよう」

【冬】 『ボランティア訪問しよう』

「成長を振り返ろう」

月

今月のテーマ： **「ともだちのいいところ探し」**

・ みつけたらカードに書いて壁に掲示しよう

週

今週の目標： **「おもちゃの片付けがんばり週間」**

・ おもちゃ片付け名人の帰りの会発表

療育活動の系統化

子どもの主な進路選択肢

学校

特別支援
学校
幼稚部

特別支援学校小学部

特別支援学校中学部

特別支援学校高等部

小・特別支援学級（在籍）

中・特別支援学級（在籍）

通信制高等学校

専門学校

保育園

小・特別支援学級（通級）

中・特別支援学級（通級）

定時性高等学校

幼稚園

小・普通学級

中 普通学級

普通高等学校

大学

0

6

12

15

18

児童発達支援

放課後等デイサービス

保育所等訪問支援

一般就労

一般就労（障がい者雇用）

就労継続支援A型

就労継続支援B型

生活介護

福祉サービス

定型発達の2つの視点

課題分析・分類のポイント

【2つの面から特質を把握する】

① 発達的特質の理解

- ・ 身体的発達
- ・ 知的発達
- ・ 社会性の発達
- ・ 自我の発達
- ・ 基本的欲求の発達

② 個人的特質の理解

- ・ 認知的特質
- ・ 性格的特質
- ・ 態度一意欲の特質

① 発達的特質の理解

- 身体的発達
- 知的発達
- 社会性の発達
- 自我の発達
- 基本的欲求の発達

さまざまな発達理論

- フロイトの心理学的発達理論
- ゲゼルの成熟優位説
- 行動主義の学習理論
- ピアジェの発生的認識論
- バンデューラの社会的認知理論
- エリクソンの社会的発達理論 など

① 発達的特質の理解

【身体障害の種別】

・ **身体的発達**

・ 知的発達

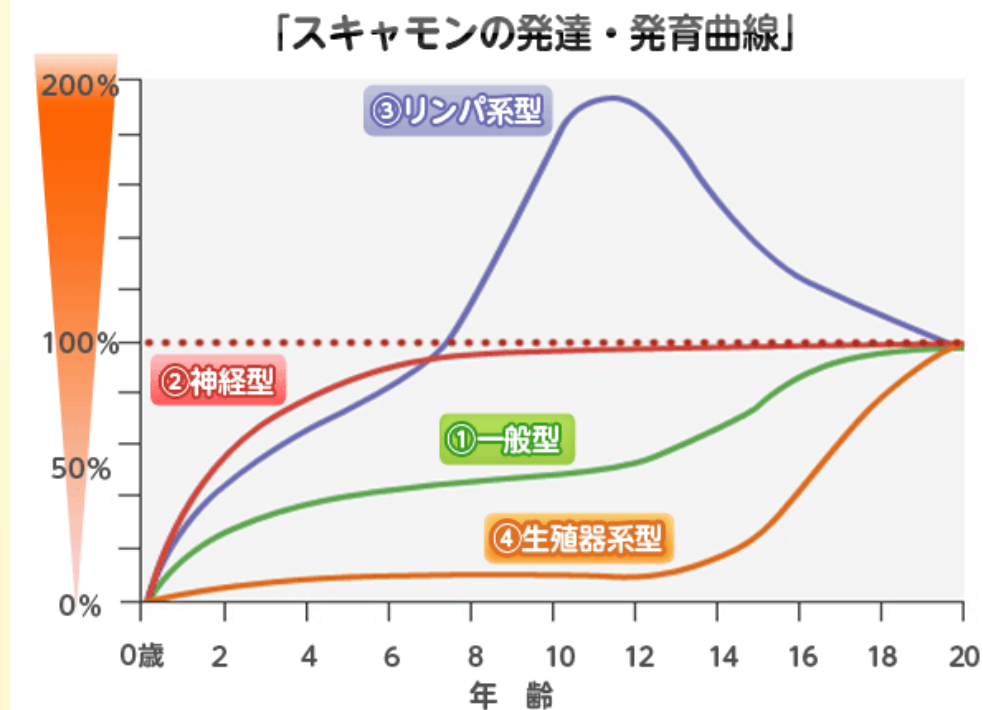
・ 社会性の発達

・ 自我の発達

・ 基本的欲求の発達

- ・ 視覚障害
- ・ 聴覚障害
- ・ 音声機能、言語機能又はそしゃく機能の障害
- ・ 肢体不自由

・ 心臓、じん臓又は呼吸器の機能の障害



① 発達的特質の理解

- 身体的発達
- **知的発達**
- 社会性の発達
- 自我の発達
- 基本的欲求の発達

- 言語理解
- 知覚推理
- ワーキングメモリ
- 処理速度

WISC-IV

- 結晶性領域
- 流動性領域
- 記憶領域
- 論理推理

田中ビナーV



- ▶ 医療関係検査 ▶ 個別式検査 ▶ 学校用検査 ▶ 企業用検査 ▶ 書籍紹介 ▶ 特別支援関連
- ▶ 医科診療報酬点数適用心理検査 ▶ コミュニケーションツール ▶ 箱庭療法・心理療法

- ご注文
- 見積のご依頼
- 資料のご請求
- カタログダウンロード
- お問い合わせ

商品とサービス紹介

▶ 医科診療報酬点数適用心理検査

こちらから一覧をご覧ください。

▶ 医療関係検査

クリニック、病院関係(心療内科、小児科)でご利用いただいている検査をご紹介します。

- 心療内科関係の検査
- 小児科関係の検査
- リハビリ関係の検査

▶ 個別式検査

医療・教育などの臨床・研究で使用する検査をご紹介します。

HOT!



WAIS-IV知能検査

8月30日発売！ご注文承ります。

画像提供: 日本文化科学社



SRS-2対人応答性尺度

日本文化科学社より2017年12月20日発売！自閉スペクトラム症(ASD)と関連する症状を測定する検査です。

画像提供: 日本文化科学社



日本版 WPPSI-III知能検査

日本文化科学社より2017年12月22日発売！

画像提供: 日本文化科学社



CCC-2子どものコミュニケーション・チェックリスト

日本文化科学社より2016年11月発売！コミュニケーションにおける言語的な側面を評価します。

画像提供: 日本文化科学社

▶ 知能検査	▶ 投影法検査
▶ 親子関係検査	▶ 不安・ストレス関係検査
▶ 発達関係検査	▶ 老人精神機能測定・リハビリ関係検査
▶ 言語関係検査	▶ 精神作業検査
▶ 職業適性・興味検査	▶ 健康調査・メンタルヘルス関係
▶ 言語訓練・失語症・教材セット	▶ スポーツ競技関係検査
▶ 性格・人格検査	▶ 読書力検査



**各種検査の
カテゴリ・領域
を知る**



検査名	対象年齢	検査カテゴリ等
新版K式発達検査	0～13	「姿勢・運動」「認知・適応」「言語・社会」
田中ビネー検査	2～成人	「思考」「言語」「記憶」「数量」「知覚」
ウェクスラー式知能検査		「言語理解」「視覚空間認識」「流動性推理」「ワーキングメモリ」「処理速度」 W P P S I (3～7.3) W I S C V (6～16) W A I S (16～)
K A B C - II	2.6～ 12.11	「認知(継次 同時 学習 計画)」「習得(語彙 読み 書き 算数)」
D N - C A S 認知評価	5～17.11	「プランニング」「注意」「同時処理」「継次処理」
P V T - R 絵画語彙発達	3～12.3	「語彙理解力」
I T P A 言語学習能力	3～9.11	「言葉の理解」「絵の理解」「言葉の類推」「絵の類推」「言葉の表現」
構音検査	幼～成人	「単語」「音節」「音」「文章」
L C スケール	学齢期	「文・文章聴覚理解」「語彙定型句の知識」「発話表現」「柔軟性」「リテラシー」
L D I - R	小1～中3	「基礎学力(聞く 話す 読む 書く 計算 推論 英語 数学)」「行動」「社会性」
描画検査		投影検査の一種：バウムテスト H T P テスト
投影検査		絵や写真への反応：ロールシャッハテスト T A T (主題統覚検査)
質問紙検査		質問への回答から：Y G 検査 M M P I (ミネソタ多面人格目録) など
作業検査法		作業の結果から：内田クレペリン検査 ベンダーゲシュタルトテスト

① 発達的特質の理解

- 身体的発達
- 知的発達
- **社会性の発達**
- 自我の発達
- 基本的欲求の発達

- コミュニケーション
- 日常生活スキル
- 社会性
- 運動スキル
- 不適応行動

Vineland-II

- 身辺自立
- 移動
- 作業
- コミュニケーション
- 集団参加
- 自己統制

S-M社会生活

特別活動って どんな教育活動なの？

特別活動は、子どもたちの自治的な能力や自主的な態度を育て、学力向上の基盤に必要な望ましい人間関係を築き、いじめや不登校などの問題に対する予防的な役割を果たすなど、子どもたちの成長に欠かせない教育活動です。

特別活動の目標

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。

望ましい集団活動とは
以下のような活動です。

- ◆活動の目標をみんなでつくります。
- ◆目標達成の方法を話し合って決めます。
- ◆役割分担をし、協力して取り組みます。

学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事は、望ましい集団活動を展開することが前提です。

小学校学習指導要領解説 特別活動編 p8

目標

特質 意義

内容

特質は？

集団活動であること

よりよい生活や人間関係を築くために、目標やその達成の方法や手段などを決め、みんなで役割を分担してその実現を目指す協働的な集団活動です。

自主的な活動であること

自ら楽しく豊かな学級や学校の生活をつくりたいという課題意識をもって、指示待ちではなく、自分たちで問題を見付けたり話し合ったりして解決するなど、「子どもたちによる、子どもたちのための活動」です。

実践的な活動であること

楽しく豊かな学級や学校の生活づくりのための諸問題を話し合ったり、話し合いで決めたことに友達と協力して取り組み、反省を次に生かしたりするなど具体的に実践する活動です。

教育的意義は？

- 自分たちで生活の諸問題を解決しようとするたくましい子どもが育ちます。
- 子ども相互、子どもと教師との人間的な触れ合いが深まります。
- 友達と協力して、チームで活動しようとする子どもが育ち、いじめ問題等の未然防止に役立ちます。
- 切磋琢磨できるよりよい人間関係が育ち、効果的に学力を向上するための土壌づくりになります。
- 共生社会の担い手としての豊かな人間性や社会性を身に付けることができます。

特別活動に期待されることって何？ 04

学級活動(1) 学級や学校の生活づくり

学級会をどう指導するの？

学級会の事前の指導は？ 05

学級会の時間の指導は？06.07

学級会の事後の指導は？ 08

係活動をどう指導するの？ 09

学級活動(2) 日常生活や学習への適応及び健康安全

目標をもって生活できるようにするには？10,11

生活上の課題をどう授業にするの？12,13

児童会活動をどのように子どもの活動にするの？ 14

クラブ活動をどのように子どもの活動にするの？ 15

学校行事で学校生活をどのように豊かにするの？16,17

教室経営の工夫で

特別活動をどのように充実させるの？18,19

特別活動の充実で学校はどう変わるの？ 20

【特別活動のねらい】

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。

日常生活の指導 年間計画

【目標】

- ・ 1 「基本的な生活習慣」…日常生活に必要な身近自立をする
- ・ 2 「健康・安全」…健康で安全な生活をする
- ・ 3 「遊び」…友達とかかわりを持ち、きまりを守って遊ぶ
- ・ 4 「交際」…身近な人と自分とのかかわりが分かり、簡単な応対などをする
- ・ 5 「役割」…集団活動に参加し、簡単な役割を果たす
- ・ 6 「手伝い・仕事」…日常生活で簡単な手伝いや仕事をする
- ・ 7 「きまり」…日常生活に必要な簡単なきまりやマナーを守って行動する
- ・ 8 「日課・予定」…日常生活でおよその予定が分かり、見通しをもって行動する
- ・ 9 「金銭」…簡単な買い物をして金銭の扱いに慣れる
- ・ 10 「自然」…自然や生き物への興味や関心を高める
- ・ 11 「社会の仕組み」…家族や身近な地域の様子に興味や関心をもつ
- ・ 12 「公共施設」…身近な公共施設や公共物などを利用し、その働きを知る

※段階別目標について

- 1 段階…教師と一緒に行動
- 2 段階…教師の援助を受けながら
- 3 段階…自分で

基本的な生活習慣（きほんてきせいかつしゅうかん）

基本的な生活習慣は、子どもが心身ともに健康に育つために生活の基盤となるもので、日常生活の基本となる食事・睡眠・排泄・清潔・衣服の着脱の5つの生活習慣のこと。

「まいと」では、食事・睡眠・排泄・清潔・衣服の着脱の基本的な生活習慣に挨拶・片付けを加え指導しています。

小学校就学までの目標。

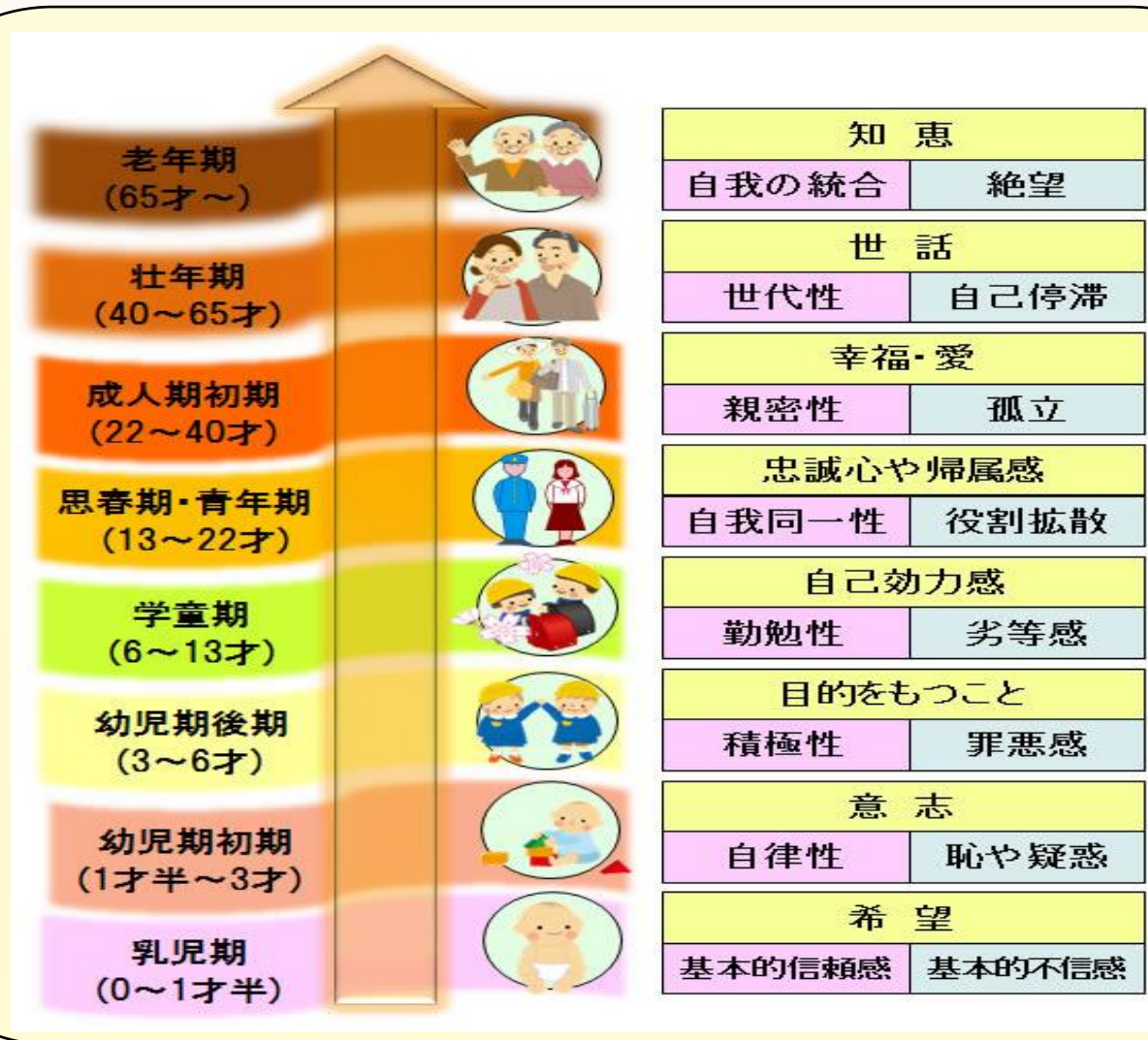
- * 食事は、箸を使って自立して食事をする、好き嫌いなく食べることができるようにする。
- * 睡眠は、決まった時間に寝起きし質のよい睡眠がとれるようにする。
- * 排泄は、一人ででき後始末も一人でできるようにする。
- * 清潔は、手洗い、うがい、歯磨き、入浴など、体の清潔を自ら保つことができるようにする。
- * 衣服の着脱はボタン・ファスナー・リボンなどがあっても一人で着脱できるようにする。
- * 状況にあった挨拶ができるようにする。
- * 身の回りの片付けが一人でできるようにする。

【特質を考える視点（①発達）】

① 発達的特質の理解

- 身体的発達
- 知的発達
- 社会性の発達
- **自我の発達**
- 基本的欲求の発達

エリクソンの発達段階



系統化の視点

【特質を考える視点（①発達）】

小学校				中学校
小学校 1・2年	小学校 3・4年	小学校 5・6年		
1 主として自分自身に関すること				
(1) 基本的な生活習慣	(1) 基本的な生活習慣	(1) 基本的な生活習慣・節度節制	(1) 基本的な生活習慣・調和のある生活	
(2) 勤勉努力	(2) 勤勉・粘り強さ	(2) 希望・勇気・努力	(2) 希望・勇気・強い意志	
(3) 善悪の判断・勇気	(3) 善悪の判断・勇気	(3) 自由・自律・責任	(3) 自主自律・誠実・責任	
(4) 正直・明朗	(4) 正直・明朗	(4) 誠実・明朗	(4) 真理愛・理想の実現	
	(5) 個性の伸長	(5) 真理愛・創意工夫	(5) 向上心・個性の伸長	
		(6) 個性の伸長		
2 主として他の人とのかかわりに関すること				
(1) 礼儀	(1) 礼儀	(1) 礼儀	(1) 礼儀	
(2) 思いやり・親切	(2) 思いやり・親切	(2) 思いやり・親切	(2) 人間愛・思いやり	
(3) 友情	(3) 信頼友情	(3) 信頼友情・男女協力	(3) 信頼友情	
		(4) 真容・謙虚	(4) 異性の理解	
(4) 感謝	(4) 尊敬・感謝	(5) 尊敬・感謝	(5) 真容・謙虚	
			(6) 尊敬・感謝	
3 主として自然や崇高なものとのかかわりに関すること				
(1) 生命尊重	(1) 生命尊重	(1) 生命尊重	(1) 生命尊重	
(2) 自然愛・動植物愛護	(2) 自然愛・動植物愛護	(2) 自然愛・環境保全	(2) 自然愛・畏敬の念	
(3) 畏敬の念	(3) 畏敬の念	(3) 畏敬の念	(3) 弱さの克服・生きる喜び	
4 主として集団や社会とのかかわりに関すること				
(1) 規則尊重・公德心	(1) 規則尊重・公德心	(1) 公德心・規則尊重・権利義務	(1) 法の遵守・権利義務	
		(2) 公正公平・正義	(2) 公德心・社会連帯	
		(3) 役割と責任の自覚	(3) 正義・公正公平	
(2) 勤労	(2) 勤労	(4) 勤労・奉仕	(4) 役割と責任の自覚	
(3) 家族愛	(3) 家族愛	(5) 家族愛	(5) 勤労・奉仕・公共の福祉	
(4) 愛校心	(4) 愛校心	(6) 愛校心	(6) 家族愛	
(5) 郷土愛	(5) 郷土愛	(7) 郷土愛・愛国心	(7) 愛校心	
	(6) 愛国心・国際理解	(8) 国際理解・親善	(8) 郷土愛	
			(9) 愛国心	
			(10) 国際理解・人類愛	

【道徳のねらい】

道徳教育の目標は、第1章総則の第1の2に示すところにより、学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの**道徳性を養うこと**とする。

① 発達的特質の理解

- 身体的発達
- 知的発達
- 社会性の発達
- 自我の発達
- **基本的欲求の発達**

マズローの欲求5段階説



定型発達の2つの視点

課題分析・分類のポイント

【2つの面から特質を把握する】

① 発達的特質の理解

- ・ 身体的発達
- ・ 知的発達
- ・ 社会性の発達
- ・ 自我の発達
- ・ 基本的欲求の発達

② 個人的特質の理解

- ・ 認知的特質
- ・ 性格的特質
- ・ 態度一意欲の特質

② 個人的特質の理解

・ 認知的特質

・ 性格的特質

・ 態度—意欲の特質

(知能・学力・認知及び学習のスタイル)

学習指導要領

確かな学力

基礎・基本を確実に身に付け、
自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、
主体的に判断し、行動し、
よりよく問題を解決する資質や能力

生きる力

豊かな人間性

自らを律しつつ、
他人とともに協調し、
他人を思いやる心や感動する心
など

健康・体力

たくましく生きるための
健康や体力

② 個人的特質の理解

・ 認知的特質

・ 性格的特質

・ 態度—意欲の特質

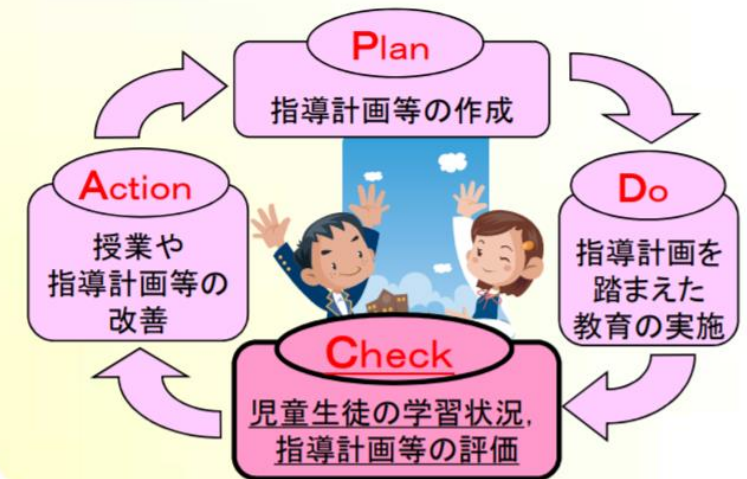
(知能・学力・認知及び学習のスタイル)

学力の3要素
(学校教育法)
(学習指導要領)

知識及び技能

思考力・判断力
・表現力等

主体的に学習に
取り組む態度



② 個人的特質の理解

・ 認知的特質

・ 性格的特質

・ 態度—意欲の特質

(性格特性・人間関係)

- ・ 外向性
- ・ 協調性
- ・ 良識性
- ・ 情緒安定性
- ・ 知的好奇心

主要 5 因子検査

小児用エゴグラム 

- ・ 社会的機能を果たそうとする自我
- ・ 他人を養い育てる自我
- ・ 論理的・合理的に思考する理性的な自我
- ・ 生まれながらの自分を自由に発揮する自我
- ・ 他人の顔色をうかがい順応していく自我

② 個人的特質の理解

・ 認知的特質

・ 性格的特質

・ 態度-意欲の特質

興味・関心

目標意識

知的好奇心

競争原理

強化子

成功感

社会的動機 

経過・成果意識

自己動機付け

集団

個別

意識

4月

ウェルカム/パーティー
(社会)生: 自己理解
ハセ君理解

運動 学習 読み聞かせ

・排せ補助力 (生活)
・1対1での読み聞かせ (不安緊張)

①生活
②心理
③社会性

自由時間にアセスメント

本アプリは
「慣れる=20」
まず重要なのは
運動時間
特に作り

短い時間
でも
学習室に
行く事
ように
なること

・1条づつ (役割責任、協調性
勤務条件 (和らぎ))

5月

・フナタカハル春
(SST、季節感)

特性
生活
社会性

6月

・避難訓練

運動
特性

7月

・映画上映
(鑑賞能力、語彙力、視覚性)

認知
心理

8月

・水遊び (感覚統合) (体力)
(日常生活学習) (観察)

運動
生活

9月

心理
社会性
(不慣れ言語)

10月

~集団~

運動 学習 読み聞かせ

~個別~

・係 (役割責任 調整)

心理
認知

11月

・フナタカハル
・落ち葉遊び (感覚統合)
(季節感)

12月

・7/22と25日に関連したイベント工作

生活
社会性

1月

認知
心理
生活

2月

・避難訓練
・フナタカハル

特性
生活

3月

心理
社会性
Iwaki

児童の個別面談 (11~3月)

年度末・正月に
関係する

「おめでとう」
1年生

@地域交流

言語

企画書をつくる
活動活動の展開方
活動目標 楽しみ活動
活動内容 楽しみ活動
活動場所 学校、教室
活動時間 1時間
活動対象 幼児、児童
活動のねらい
・生活習慣の定着
・季節感の理解
・社会性の育成
・コミュニケーション能力の育成
・観察力の育成
・表現力の育成
・創造力の育成
・協働力の育成
・リーダーシップの育成
・自己管理能力の育成
・問題解決力の育成
・学習意欲の育成
・学習習慣の育成
・学習態度の育成
・学習成果の発表
・学習成果の振り返り
・学習成果の共有
・学習成果の活用
・学習成果の発信

下記及び...
7 活動計画を練り直す
※ 上旬に企画提案する (職員)



遊戯 訓練

調立
魚の作り
- 作り出し
材料の洗い
作り出し
上見- 紙を貼る感じの作り
等

点検

運筆

めい

おやつ置き

グループ
にこっこ
車太にこっこ

運動
フォーマット

日常生活
習慣

目見

ML
介助

うがい

お
いせおに
こっこ
タチ

ダンス

ダンス

手洗い

工作
スライム作り
はらし
シート
(テープ)
カード

スライム (工作)
工作
封筒工作

グリ-パッド
グリ
工作
スライム作り
作り

手洗い

おやつ作り
ピザ
調理
お人作り

にくま
クマ
(おやつ)

おやつ作り

おやつ作り
(おやつ作り)

おやつ作り
カード作り

ピザ作り

おやつ作り

おやつ作り
料理
おやつ作り

おやつ作り
おやつ作り (公園)
おやつ作り
おやつ作り
東武科学館

おやつ作り
おやつ作り (おやつ)
おやつ作り
公園
おやつ作り
おやつ作り
おやつ作り (おやつ)
おやつ作り

運動
タオル入れ

工作
ガラス絵具

工作
工作
工作

工作
ガラス絵具

工作
工作 (おやつ)
工作
工作
工作

工作
工作
工作
工作
工作

工作
工作
工作
工作
工作

映画鑑賞

工作
工作
工作
工作
工作

工作
工作
工作
工作
工作

工作
工作
工作
工作
工作



おやつ

調理

うどん

外あそび

本職
の志望の
のやつ

おやつ作り

昼食
~~作り~~

ビュウトレニング

サーキット
トレーニング

調理器具を
使う

包丁を使う

米をこく

体幹トレーニング

ボール運動

鬼ごっこ

ホットドック作り
団子作り

やきとり作り
ホワイト
ツチー
作り

体幹
トレーニング
体幹トレーニング

トイボール
- つか
- つか

縄とび

キーマカレー
作り

ヨカ

~~肉~~
肉はぶつ

お豆腐作り



お出かけ

工作体験
活動

SST

外食体験
(地域の店、作りの
お弁当)

買い物体験

おかいもの

公共機関
場所下通り
練習

工作
ビニール
作り

クリスマス
キーホルダー作り

工作
クリスマス
カード作り

係活動

係活動

おかりおんど

あいさつ

SST
認知症
認知症体験

映画鑑賞

映画
かんしやう

子どもパーク
外食

消防署
見学

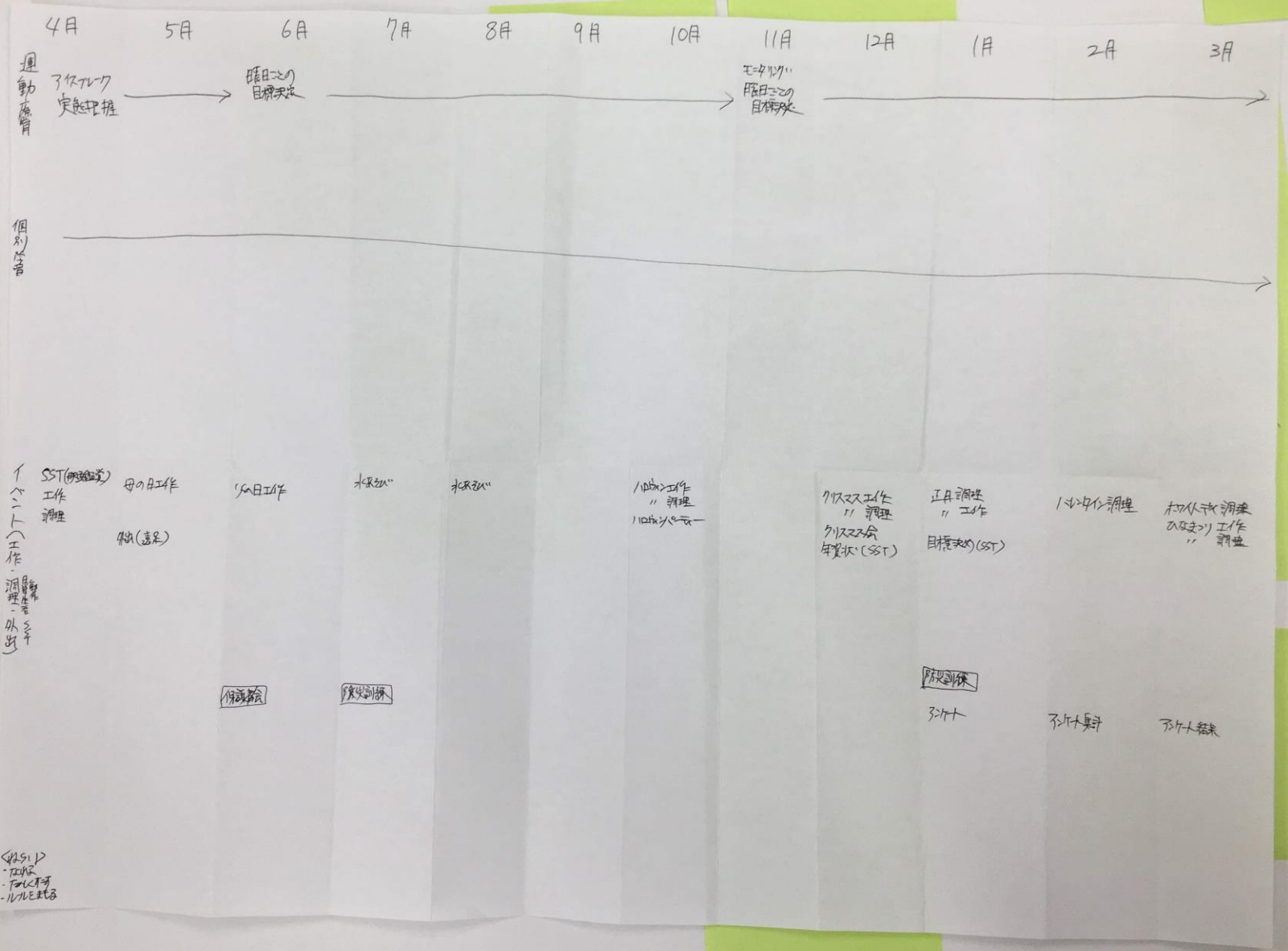
生田緑地
外食

ラオクパーク
外食



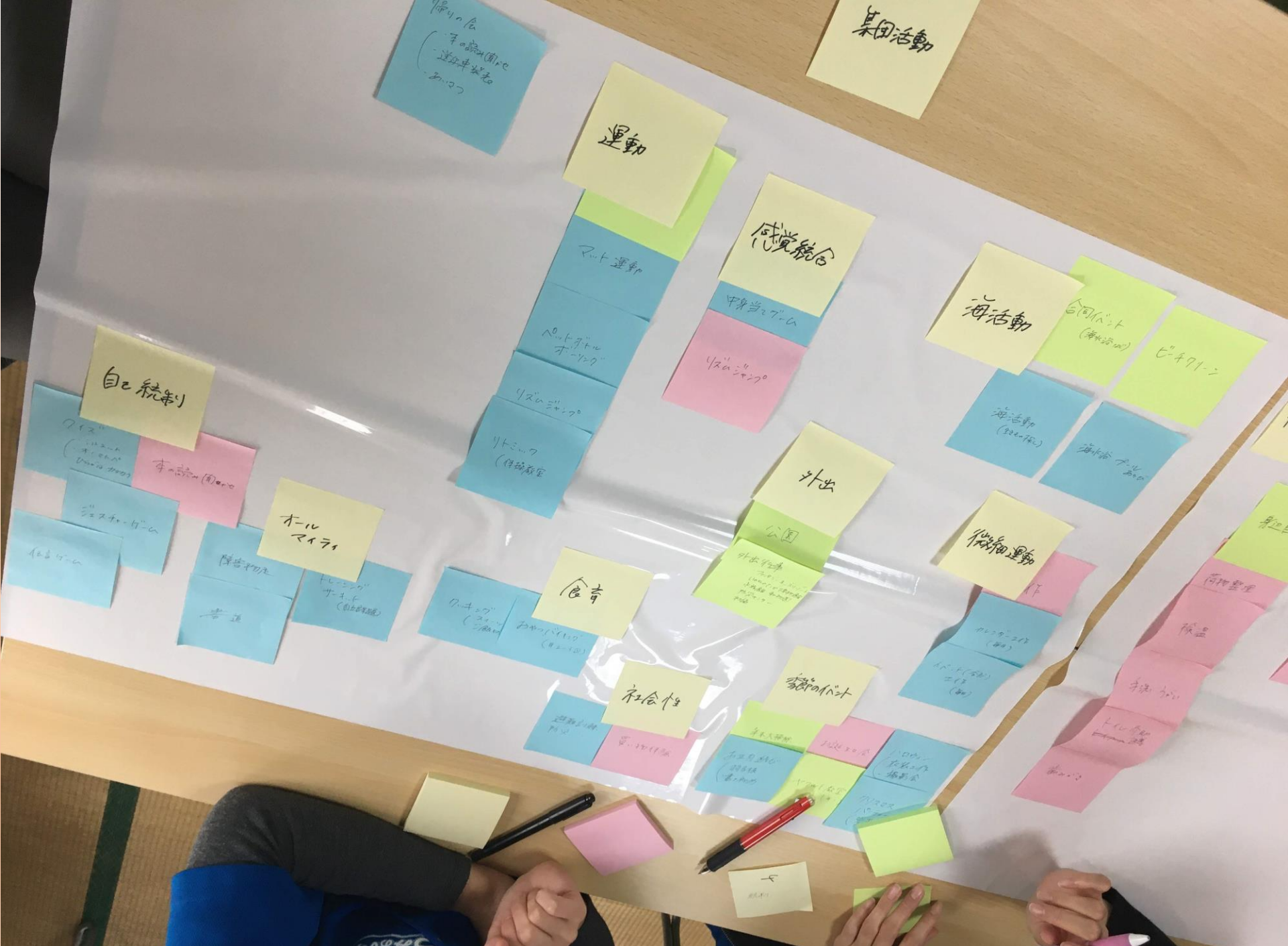
つたわりの

サーキット
トレーニング



サーキット
おイフにっく





集団活動

7月-12月
T-Box
2024年
活動

運動

感覚統合

海活動

合同会社
(毎月1回)

作業

個別活動

マラソン

身体活動

海活動
(毎月1回)

海水浴 プール

身体自立

バスケットボール

リズムダンス

外出

微細運動

合同会社
活動

リズムダンス
(毎週)

公園
外出作業
T-Box
作業
作業
作業
作業
作業

下
カレンダー作成
(毎月)

自己統制

7月
T-Box
2024年
活動

身体活動

オール
マイライ

倉庫

季節のバト

荷物整理

検温

手洗い
うがい

トイレ
介助

歯磨き

リズムダンス

障害物走

リズムダンス
サボイ
(毎月1回)

リズムダンス
(毎月1回)

お楽しみ会
(毎月1回)

社会性

年々大掃除

お誕生会

10月
衣装工作
撮影会

リズムダンス

リズムダンス

リズムダンス

リズムダンス

避難訓練
防災

買い物体験

お正月飾り
(羽子板
書き初め)

ヤクルト教室
(年1)

クリスマス
パーティー
(年1)



年

公園

合同バスケ
(海水浴場)

海水浴 プール
あそび

ヤクルト教室
(年1)

ハロウィン
(衣装工作
撮影会)

年末大掃除

お正月飾り
(羽子板
書き初め)

クリスマス
パーティー
(ピザ
クイズ)

御詣

年間

お誕生会

外出行事
- 福島の川
- 1000円ショップ
- 水遊び 和紙
- 防災センター
- 体験

週

工作

おやつ(バスケ)
(月2-3回)

月

クッキング
(スイーツ
クイズ)

書道

リトミック
(体操教室)

ビオケイン

海活動
(海水浴)

カレンダー工作
(毎月)

バスケ(冬期)
工作
(毎月)

買い物体験

避難訓練
防災...

トレーニング
サーキット
(自主課題)

リズムダンス

中身当りゲーム

ネットボール
ボールゲーム

クイズ
(イラスト
オミット
クイズ)

シスターゲーム

伝言ゲーム

障害物走

集団
(日々)

本の読み聞かせ
(毎月)

帰りの会
(年ごとの
道徳発表
あそび)

マット運動

食育

おしゃべり

ドッジボール練習
(シスター)

個別活動

日々

検温

荷物整理

伝言筒

歯みがき

トイレ介助
~~トイレ~~ 誘導

おやつ

学習

手洗いうがい

自主課題

宿題



サンクスシェア

言

人

運

傳

SST

社会性

自立

お金の使い方

運

記

感覚統合

空間認知

運

記

リズム

空間認知

運

場

人

多目的

リズム

全場運動

集団遊び

自己理解
(強み探し)

食育

言語発達
言葉の理解
言葉の表現
読解力
作文力
コミュニケーション能力
社会性
協調性
自己肯定感
学習意欲
創造性
問題解決力
柔軟性
忍耐力
責任感
誠実性
礼儀作法
挨拶
目配り
姿勢
服装
食生活
生活リズム
健康維持
環境意識
防災意識
情報活用能力
デジタルリテラシー

社会性
自立
お金の使い方
言語
人
運
傳

感覚統合
空間認知
リズム
空間認知
リズム
全場運動
集団遊び

リズム
空間認知

リズム
空間認知
リズム
全場運動
集団遊び

リズム
空間認知

リズム
全場運動
集団遊び
自己理解
(強み探し)

リズム
全場運動
集団遊び
自己理解
(強み探し)

自己理解
(強み探し)

自己理解
(強み探し)

食育

食育



サクスシア